

落語に触れ感性を育む

県青少年劇場「笑いの芸能 寄席」

平泉・長島両小学校の5、6年生と平泉中1年生が6月19日、平泉小体育館で青少年劇場「笑いの芸能 寄席」を鑑賞しました。

同劇場では、太鼓やお囃子など寄席で流れる音楽や落語の説明を受け、児童や生徒の代表者が、太鼓の打ち方や小話に挑戦、堂々とした舞台を披露しました。その後、柳家禽太夫さん、柳家三之助さんの落語や鏡味仙志郎さんの太神楽（傘曲芸など）を鑑賞。児童生徒は、テンポ良く繰り広げられる楽しい寄席の世界に魅了されていました。



鏡味さんの太神楽を觀賞し、歓声を上げる児童

「世界遺産平泉の日」を目指し

設立総会が開催

「世界遺産平泉の日を実現させる会」の設立総会が6月4日、盛岡市の県商工連合会館で行われました。

同総会には、県内の商工業や観光業などの代表者が約60人出席。設立の趣旨や規約などが承認されたほか、会長には県商工会議所連合会の元持勝利会長が選出されました。同会では、基調講演や要望活動などを展開しながら「世界遺産平泉の日」制定に向け、県への働き掛けを行っていきます。



県内の商工業や観光業の代表者らが出席した設立総会



多彩な演目が披露された前夜祭

五穀豊じょうを願い盛大に開催

八雲神社例大祭

八雲神社の例大祭が6月15日と16日の両日、同神社で開催されました。

五穀豊じょうや家内安全などを祈願した同祭は、長島長部地区の6地区が毎年順番に開催しており、今年が月館地区が担当を務めました。

2日間にわたり行われた奉納演芸では、華やかで多彩な演目が披露されるたびに、詰め掛けた観客から盛大な拍手が送られ、にぎわいを見せました。

16日の本祭では、総勢100人による献饌行列や獅子舞などが行われ、地域を挙げたお祭りが盛大に開催されました。



拍子木を打ちながら「火の用心の歌」を歌う園児

「火の用心」を心に誓う

長島保育所幼年消防クラブ発会式

長島保育所の幼年消防クラブの発会式が6月25日、長島体育館で行われました。発会式には同保育所の3～5歳児53人が出席。保護者らが見守る中「ぼくたち、わたしたち火遊びはしません」と元気に防火の誓いを読み上げました。

また同保育所からさわなり苑を経由し、七曲交差点まで防火パレードを実施。拍子木を打ちながら、火災予防を呼び掛けました。

友好の証に苗木を植える

イスラエル大使が記念植樹

駐日イスラエル大使のニシム・ベンシトリットさんが5月28日、当町を訪れ菅原町長や園児らと記念植樹を行いました。日本とイスラエルの国交樹立60周年を記念し、全国各地で実施されており、同大使館から贈られたサクラの苗木を植樹しました。

ニシム大使は「子どもたちと共に友好の証の木を植えることができ、うれしく思う。また平泉に来て成長したサクラを見たい」と話していました。



園児らとともに植樹を行うニシム大使（写真左）

大区画ほ場に絵を描く

ライスアート in ひらいずみ田植え体験

ライスアート in ひらいずみの田植え体験が6月1日、長島地区の大区画ほ場で開催されました。

5回目を迎えた今回は、1.1畝のほ場に平泉ゆかりの俳人松尾芭蕉と曾良を描きました。

参加した町民ら約250人は、絶好の田植え日和の中、素足などで田んぼに入り作業に汗を流しました。作業終了後には、カレーライスの振る舞いや郷土芸能も披露され、楽しい一時を過ごしていました。

植えられた苗は順調に生育し、徐々に絵柄が浮かび上がってきました。



晴天の下、ほ場に苗を植える参加者たち。間もなく見ごろを迎えます。



叙勲の伝達を受けるご子息の山田慶二さん

故・山田耕一さんに旭日単光章

【叙勲】地方自治功労

生前、数々の功績を残し、平成25年3月11日に逝去された元町議会議員の山田耕一さん(14区)が旭日単光章を受章されました。

山田さんは昭和55年町議会議員に立候補して初当選。以来平成8年4月まで4期16年在職されました。

その間、産業建設常任委員長などを歴任し、地方自治の発展と住民自治の向上に尽力、貢献されました。



人権擁護委員とともに花を植える長島小の児童

命の大切さなどを学ぶ

長島小で人権の花運動

6月13日、長島小学校で人権の花運動が開催されました。この運動は、児童が花を育てる中で、互いに協力し合うこと、感謝することなどを学びながら、思いやりの心を伸ばすことを目的としたものです。

この日は人権擁護委員3人が同校を訪問し、児童代表の環境委員に花の苗を贈呈。児童は、贈呈された約120本の花の苗を人権擁護委員と一緒にプランターや花壇に植えました。

今後、児童は植えた花の苗に水を与えたり、草取りなどの栽培を通じ、命の大切さや思いやりの心など、人権意識を高めていきます。